

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①耐震性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	15.8	15.8
中学校	9.0	9.0
高等学校	—	—
特別支援学校	—	—
幼稚園	—	—

【所見】

大田原小学校の管理棟1棟及び教室棟2棟の計3棟と、大田原中学校の教室棟1棟の地震補強事業は、計画どおり実施することができた。
しかしながら、未だ耐震化が遅れているのが現状である。そのような状況を鑑みて、平成24年度末までに全ての公立学校施設における耐震化率100%を目標に耐震化を進めていくと共に、地震等の災害時において学校が避難所としての役割を果たしていくため防災機能の強化を図っていき
たい。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="checkbox"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="radio"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

学校ICT環境整備事業により、地上デジタル放送受信アンテナの改修工事を計画どおり実施することができたため、デジタルテレビを活用した授業環境が整った。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="radio"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

学校給食施設における衛生面の向上と食育指導の観点から、金田南中学校をドライシステムに対応した調理場の改築を行った。
また、黒羽地区の中学校再編により統合中学校を新設するため、屋内運動場及び屋内温水プールの整備を行い、いずれも、計画どおり実施することができた。なお、当該屋内運動場及び屋内温水プールについては、学校で使用しない時間帯は広く一般開放し、年間を通した利用計画を図っている。

2 事後評価の時期及び方法について

平成24年11月、本市教育委員会内部において、事後評価を実施した。その結果を、本市ホームページにて公表する。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業について、計画どおりに実施できた。

また、次年度以降については、喫緊の課題である耐震化事業を中心に事業を実施することとし、耐震診断の結果を踏まえて、優先順位の高い建物（耐震診断結果の数値が低い建物）から優先的に事業を実施するなど、計画的かつ効率的な事業の実施に努めていくこととする。なお、耐震化以外の事業についても、耐震化事業との優先度、緊急度を比較検討し、対外的に説明ができる事業であれば、実施していくこととする。